

ともしび通信



コープともしびボランティア振興財団

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3番20号(生活文化センター西館2階)
TEL078-412-3930 FAX078-412-3871
発行人=小倉 修悟 編集人=秦 正雄

調査研究助成報告会 開催報告

コーディネーターの専門性獲得を応援

7月1日(水) 14時~16時、ひょうごボランティアプラザ、セミナー室において、当財団の調査研究助成を受けた4名の方による報告会を開催しました。あしやNPOセンター事務局長・海士美雪さんによる講評に加え、お集まりいただいた18名の皆さんに自己紹介も兼ねて一言ずついただき、中身の濃い充実した報告会となりました。報告者、及び講評は次のとおりです。

・後藤 至功さん(佛教大学福祉教育開発センター講師)

「地域防災施策に観る今後の地域福祉への架橋視点と方向性」
長野県松本市の事例から」
講評・日常のコミュニケーション定義が大切、物を繋ぐコミュニケーションを地域住民が学ぶ大切さが共感できる報告だった。

・平野 智之さん(大阪府立松原高校教諭)

「高校生エイズ・ピア・エデュケーションの実践的研究―主体変容を促す(対話的学習)モデル―」
講評・生徒の自主性を尊重し、それを実現に向けて実施できる先生はエライ。水平的な対話の大切さを実感した。

・井上 はねこさん

「義務教育におけるメディアリテラシー教育のカリキュラム作成と授業実践」
講評・若者のコミュニケーション力の低下は理解できる。

・金治 宏さん(社会福祉法人大阪ボランティア協会勤務)

「ボランティア・NPOの現場で考えたこと」

つながって、支えたい。



コープともしびボランティア募金

コープともしびボランティア募金へのご協力をお願いします

～支えてくださいあなたのまちのボランティア～

当財団では、10、11月の2か月間、県内のボランティア活動支援のための集中募金を行っています。住みよい地域づくりに貢献するボランティア活動をあなたも支えてください。

*コープこうべ店舗では:期間中、店内に設置されている募金箱に募金をお願いします。

*協同購入、個人宅配では:10月6日(火)~10日(土)配布の「めーむ」に折込チラシが入り、13日(火)~24日(土)の2週間、注文書から募金ができます

今年度も、募金ポスター、チラシのデザインを、地域連携として神戸芸術工科大学の学生さんと協働制作しました。

参加の皆さんの声

講評・「自立が依存(With)である」という指摘は、私自身への救いでもある。最後の一人は大切なキーワード。

・とてもよい報告会だった。良い助成制度だと思う。
・報告時間が短いのが残念に思うぐらい、報告内容は素晴らしい。
・ボランティアとのかかわり方、支援の意味を改めて考え直す機会になった。

会になった。

・自立することは依存すること
で、それにより共生できるというのは目からウロコ、そこへ辿り着くまで 努力していく過程が大切だとわかった。
・コーディネーション力の重要性を再確認した。

・報告会というより、立派な講演会だ。それぞれの研究をもっとじっくり聞きたい。
・もっと多くの方にも聞いてもらいたい内容だ。

賛助会費・寄付申込用紙をリニューアルしました

コープの各店舗に常備している「ごいっしょに、ボランティア活動」のコピーが入った、財団専用の申込用紙を10月からリニューアルしました。これまで別々だった賛助会員、寄付申込みを同じ1枚の様式にまとめ、郵便振込用紙も付けました。コープのサービスコーナー、郵便局のどちらからでもお申込みいただけます。ご都合のよいほうをお選びいただき、さらなるご支援をお願いいたします。



申込用紙表面



申込用紙裏面